

2020年9月15日
東急ファシリティサービス株式会社

News Release

『新型コロナウイルス対策 e ラーニング講座』を開発 全従業員（約 2,000 名）を対象に実施し、東急グループへも展開

東急ファシリティサービス株式会社（本社：東京都世田谷区、取締役社長：木原恒雄）BC研究センターでは、自然災害、人為災害や、感染症の蔓延など様々な状況に対して、働く方々の健康と生命の安全を守ること、さらには社会全体の危急状態からの一日も早い復旧に貢献することを目的に「人命安全研究会」を発足し、人命の安全を通して事業継続を支援するソリューションを開発・提供しています。

今般の新型コロナウイルス感染症については、さらなる「長期化」が予想されており、感染防止対策の一環として多くの企業で在宅勤務などが継続される中、社員の心身の健康についてのフォローも必要となってきました。また、感染防止のための行動についても様々な報道がある中で、社員一人ひとりに必要かつ正確な知識を持ってもらい、健康で安全・安心に働き続けられるよう取り組んでいます。その一環として、当研究会において「コロナ対策 e ラーニング講座」を開発し、約 2,000 名の当社従業員を対象に実施しました。

この「新型コロナウイルス対策 e ラーニング講座」は、他社でも利用いただけるよう汎用的に開発したことから、同グループである東急建設株式会社様にも採用いただき、全従業員約 3,000 名を対象に実施いただいています。

今後も、東急グループ各社にも広げることに加えて、当社の協力会社やお客さま、さらには世の中の企業様に向けても展開し、長期化が予測されるコロナ禍における各企業の事業継続に貢献できるよう推進していきます。

【講座目的】

このeラーニングを通して、新型コロナウイルスの感染予防対策（マスク等保護具の使い方、消毒の正しい知識等）について正しい知識を学び、実践することで、下記目的を達成する。

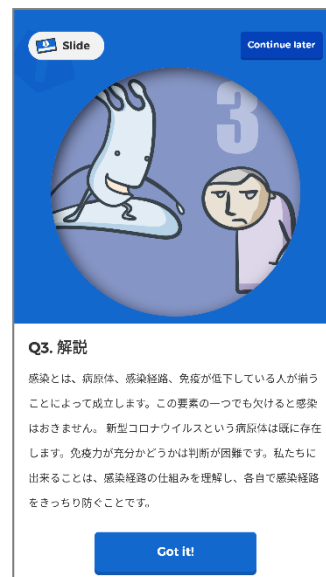
- ① 安全の確保：正しい感染予防による従業員の罹患リスクの軽減
- ② 安心の確保：感染への不安軽減
- ③ 現状の脆弱性に対する、総合的なメンタルケアの実施

【講座構成】

1. コロナについてのeラーニング
2. 理解度チェック（テスト）
3. 本講座に関するアンケート

上記2. 3の結果を基に訓練結果を分析し、訓練実施報告書としてアウトプット
※詳細につきましては下記担当までお問い合わせください。

【コロナについてのeラーニング（左）と理解度チェック（テスト）解説画面（右）】



【本件に関するお問い合わせ】

東急ファシリティサービス株式会社 ビルマネジメント事業部 BC研究センター
(担当：菅原・奥住・小納・真城)

TEL：03-6372-0112 FAX：03-6372-0145

以上